

高齢・障害・求職者雇用  
支援機構が全国で運営する  
職業能力開発促進センター  
(ポリテクセンター)は、  
求職者の再就職支援を目的  
とした職業訓練を行いなが  
ら、地域の中小企業の人材  
育成をサポートする「在職  
者訓練」にも力を入れている。  
身近な場所で仕事に生  
かせるスキルを社員に身に  
付けてもらうと、センタ  
ーを積極的に活用する経営  
者も少なくない。

横浜市旭区にあるポリテ  
クセンター関東が在職者訓  
練として実施する能力開発  
セミナーは、年間延べ40  
00人以上が利用。生産現  
場の現場力強化や技能継  
承、生産性向上などに役立  
っており、社員を送り出す  
ほとんどの事業主が「役に

## 技能教育 レポート

立った」と高く評価する。

住宅や福祉施設の建築工  
事請負と、不動産の仲介・  
管理の2本柱で事業を展開  
する山仁コーポレーション  
(横浜市戸塚区、吉田隆英  
社長)も、社員教育の一環  
で能力開発セミナーに社員  
を送り込む。「社員が自ら  
勉強する機会を提供するこ

### ポリテクセンター「在職者訓練」



実習で木造軸組構法を学ぶ



吉田社長<sup>Ⓔ</sup>と指導員の山崎氏

### 中小企業の社員能力向上をサポート

とでモチベーションアップ  
につなげている」(吉田社  
長)という。  
もともと吉田社長が自身  
の設計スキルを高めよう  
と、受講できそうな外部講  
習を探していた。その中で  
ポリテク関東で行われてい  
るセミナーの存在を知って  
参加。構造模型の作り方や  
建築確認申請方法など「実  
践にも役立つコースを受け  
て有意義な時間を過ごすこ  
とができた」という。公的  
機関のポリテクセンターで

行うセミナーは手ごろな価  
格で受講でき、社員の能力  
向上にも生かされると判断し  
た。

同社には建築企画部、不  
動産部という主力事業を担  
う部署がある。吉田社長は、  
現場でものづくりを直接担  
当する監督職員だけでなく、  
現場に触れることの少な  
い社員たちが実践的な現  
場の知識を習得できる機会  
と位置付け、「必要な知識  
を、必要としている人材に  
習得させる」ため、受講す  
るセミナーを選んで業務の  
一環で参加させることにし  
た。

「規模の拡大よりも質の  
向上」を企業理念とする同  
社は、求職者への会社PR  
の一つとしてポリテクセン  
ターの活用をうたう。建築

工事は、プレカット工場  
加工された材料を在来  
り方で組み上げる軸組構  
が主体。将来的には付加  
値の高い伝統工法への挑  
も見据える。次の展開に備  
えた知識の習得へ、ポリテ  
ク関東の施設を利用して別  
途行われる講習会などにも  
精力的に参加している。

各種セミナーを企画する  
ポリテク関東の居住系指導  
員の山崎泉氏は、参加する  
企業の人たちから現場でど  
のような不具合が起きてい  
るかなど生の声を聞くこと  
が、再就職訓練のカリキュ  
ラムづくりにも生かされて  
いるとする。課題への対応  
を訓練に取り込み、「より  
実践に近い訓練で企業ニ  
ズに合った人材を育成し  
たい」としている。

